



衣川 賢介

『パラサイト (pallasite)』

中世の教会建築には立派なステンドグラスを持ったものが数多く見受けられます。右の写真はパリから少し離れた、サイトシャルトルの大聖堂のものです。ステンドグラス(stained glass)は、H形の断面を持つ鉛のリムを用いて着色ガラスの小片で、絵や模様を表現したものです。ガラスに金属酸化物を混入することで着色します。教会や西洋館の窓の装飾に多く用いられ、外部からの透過光で見ると、人の目に非常に美しく写ります。



隕石の中に、石と鉄が半々に入った、石鉄隕石と言われる塊がたまに落ちて来ます。地球に落下する隕石の1%程度とされていますが、まるでステンドグラスを見るような綺麗な模様を持っています。銀白色の部分(写真では黒色に写っています。)は鉄とニッケルの合金。茶褐色の部分は『かんらん石』です。真空中無重力の宇宙空間で、鉄ニッケルと石の成分を持つどろどろの塊が長時間をかけて冷えてゆくときに、こんな不思議な模様が作られます。このパラサイトは厚みが1mm、縦横30mmx35mm 重さ6gの物の写真です。友人にもっと大きな物を探して欲しと頼みましたが断られました。『大きなものは非常に珍しく、特に高価なので無理です。ほとんど金の価格と同じなのです。』欲しくてもそんなに高価なのであれば諦めざるを得ませんでした。



パラサイト

隕石の年齢はほとんど地球と同じ46億年前後で、太陽系の惑星ができたあたりです。地球の材料となった物質は隕石の材料になった物質や月の材料になった物質と共通であると考えられます。隕石は成分と組織の構造により以下のように区分されています。

隕石の分類

区分	大分類	中分類	鉱物名
1	鉄隕石 (隕鉄)	iron meteorite 隕石の約 5% 鉄・ニッケル	ニッケル含有量の差 ヘキサヘドライト オクタヘドライト アタクサイト
2	石鉄隕石	stony-iron meteorite 隕石の約 1% 鉄・ニッケル+ ケイ酸塩鉱物	パラサイト メソシデライト
3	石質隕石	stone meteorite 隕石の約 94% ケイ酸塩鉱物	コンドリュール (球粒) chondruleを含まない コンドリュール (球粒) chondruleを含む

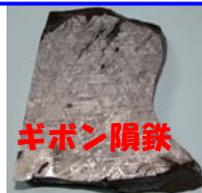
パラサイト



『鉄のふしぎ博物館』

鉄を見る目がかかりますよ。
ぜひお越しください。

来て！見て！ふれて！ ふしぎ体感



ギボン隕鉄

ホームページと電子メールをご利用ください。

URL <http://www2.memenet.or.jp/kinugawa/>
<http://www.kanamonoya.co.jp/catena/ryou@memenet.or.jp>

むらの鍛冶屋

